

ワクワク!

第77号

しながわ情報紙

ホットな品川区の情報や話題をお届けします。

発行日:平成26年10月1日(水曜)

発行者:若林ひろき 品川区議会議員

ブログ <http://ameblo.jp/wakabayashi-hiroki/>

ツイッター https://twitter.com/wakabayashi_h



1P
もぐじ

- ・大崎駅西口のまちづくり
- ・私の本棚
- 「ジャンヌ・ダルク」

2P

- ・国保基本健診の受診を!
- ・肝炎ウイルス検診
- ・高額療養費限度額適用認定

3消防団が合同点検



会等、一般区民の方々も登場。「自分の地域は、自分で守る」意識は、誰しも大切にしたいものです。

区内には、大井消防団(138名)、荏原消防団(224名)、品川消防団(228名)があります。年1回、大地震発生を想定するなど災害活動の合同点検が行われ、大井競馬場で開催されました。

装備も年々充実され、消防団専用無線機や倒壊家屋から人を救助するためのチェーンソー・大型万能ハンマーは当たり前になってきています。また、装備も重要ですが、やはり連携プレーがカギ。消防署はもちろん、消防署に登録している支援ボランティアや町会等、一般区民の方々も登場。「自分の地域は、自分で守る」意識は、誰しも大切にしたいものです。

大崎駅西口のまちづくり

大崎駅西口では、シンクパーク、大崎ウエスト、ウィズシティなどのビル建設が進み、大規模な再開発は一区切りとなりましたが、1地区で新たに再開発準備組合が設立されるなど、これからも大崎駅西口の変化には目が離せません。今後の計画などを見てみましょう。

●大崎西口公園は、まもなく開園です!

駅から続くデッキと公園がつながっています。

●百反ずい道の一部が一方通行になります

(10月16日から)

歩道整備の工事も半年間行われます。

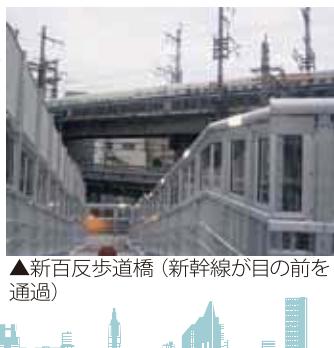


▲大崎ウイズタワーと大崎西口公園・交通広場予定地

百反歩道橋のエレベーター完成は、来年1月予定8月から新しい歩道橋が開通しています。エレベーターは自転車も利用できます!

●交通広場は、来年1月工事開始です。

渋谷駅行き始発の東急バス停が設置されます。



▲新百反歩道橋(新幹線が目の前を通過)

●二つの地区で新たなまちづくりが進んでいきます。

(1) 大崎三丁目地区

(2) 大崎西口駅前地区



月!で果たされたのでした。
とが、わずか四
ヶ月!
(つづく)



百反ずい道周辺道路の交通規制が10月16日から変更

◀現在の車両相互通行区間の一部を一方通行化し、新たに歩道(幅2.5m)を設置
【工事期間】平成27年3月中旬



大崎駅西口地区および周辺地域におけるまちづくり



「**ジヤンヌ・ダルク**
村松剛著／中央公論社」その3

1429年4月29日、初戦の地オルレアンに、ジヤンヌがシンボルである旗を手に白馬にまたがり、食糧とともに到着すると、市民は熱狂的に歓迎入れます。その熱とは裏腹に負け癖のついた引っ越し思案の貴族たちは援軍頼み、戦いを見合させようと、容易に戦おうとしない。退却命令を押し止め、ジヤンヌは自ら旗とともに城壁に突撃をしかけ、これを突撃命令と思いこんだ兵たちも後に続き、ようやくオルレアンの戦いの勝利を收めます。将軍リーダーの勢いと時を逃さない戦略がなければ、態勢を整えつつあつた英軍の前にひとたまりもなかつたかもしれません。続くジヤルジヨオの戦いでも尻込みする騎士たちを叱咤激励し、常に旗を先陣になびかせ、自ら梯子を城壁にかけよじ登る奮闘を見せます。敗走する英軍を追つたパティの戦いは、英軍は弓と大砲を森に隠し仏軍を待ち受けます。ところが、ジヤンヌの直感で拍車をつけ移動を早くした仏軍は英軍の予想以上に早く追いつき、矢をつがえるひまもなく四散してしまいます。イギリスの大陸遠征軍は再起不能なまでに粉碎され、いよいよ戴冠式が行われるランスに7月16日、王太子は入城し、翌日シャルル世(王太子)の頭上に王冠が輝く。ジヤンヌの念願であったイギリスをフランスから追い出すこと、フランスの統一を取り戻すことが、わずか四ヶ月!
(つづく)